

【奨励賞】

空き家で地域再生

～問題意識から貢献へ～

摂南大学 経済学部 加藤 大雅

// 小宮山 誠

// 花谷 政則

// 山下 澄人

(要旨)

全国の空き家数が過去最多となり、社会問題になっている。本学の本拠である大阪府寝屋川市も例外ではない。

寝屋川市役所に対する聞き取り調査から、インバウンド観光客の急増によって、同市は旅行先のベースキャンプとして宿泊需要が高いことが分かった。また、実際のインバウンド需要を確認するために、寝屋川市のホテルに需要調査を行った。その結果、民泊ビジネスには、周辺住民の理解が重要であることが判明した。

そこで、我々は、住民を巻き込んだ新しい地域活性化ファンドのスキームを提案する。当ファンドは、地域事業者・寝屋川市・地域金融機関が出資する親ファンドと、地域住民が出資する子ファンドで構成される。地域住民がファンドに参加することで、利害関係者として、空き家問題の解決に主体的に関わることが可能となる。これにより、地域全体として、空き家問題の解決に向けた協力体制の構築が可能となる。